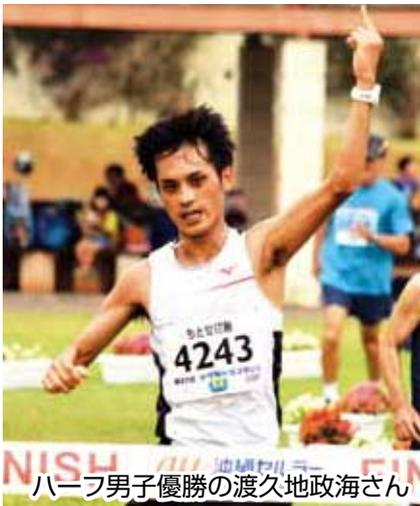


毎年恒例の大会
令和元年 5月号 No.474

ハーフマラソン



第27回 伊江島一周マラソン大会



第27回伊江島一周マラソン大会が4月13日、ミースイ公園を発着点に開催されました。ハーフの部で、男子は渡久地政海さん(本部町)が1時間12分35秒で優勝し、女子はレムンド キムベリさん(恩納村)が1時間52分06秒で優勝を飾りました。たくさんのご声援・ご協力ありがとうございました。

今大会は、4部門に県内外から2,439人の応募があり、当日のエントリー者数は2,342人が参加し2,063人が完走しました。(完走率88.1%)

ふれあいパーティーでは、伊江島出身のマラソン芸人「なみちゃん」による漫才(一発芸も披露!)が行われ会場のお客さんも大いに盛り上がりました。フィナーレには知念こずえさんによるカチャーシーでパーティーを終え、会場に居る全員で来年のマラソン大会への再会を誓い合いました。

今大会も特別協賛企業をはじめ、関係団体やボランティアの皆様のご支援ご協力を賜り感謝いたします。

| 村の世帯数と人口の比較 (4月30日現在) | | | | 4月の 出生児数 |
|--------------------------|-------------------------|-------------------------|---------------|-------------|
| | (昭和 40年 54 前年) | (平成 20年 11 前年) | 平成 31 年 | |
| 世帯数 | 1,547 | 2,026 | 2,268 | △24 |
| 人口総 | 5,846 | 5,422 | 4,568 | △21 |
| 男 | 2,861 | 2,721 | 2,309 | △4 |
| 女 | 2,985 | 2,701 | 2,259 | △17 |

第24回 伊江島 ゆり祭り



祭り期間中、約36,000人のお客様が来場しました!

「夜に浮き立つ甘い香りと、初夏の潮風に踊る白い絨毯」をキャッチフレーズに第24回伊江島ゆり祭りが4月20日から5月6日まで、リリーフィールド公園にて開催されました。

祭り期間中は、天候にも恵まれ、真っ白なユリのじゅうたんが一面に広がり、来場者は記念撮影や周囲に漂う香りを楽しんでいました。また、多彩なステージイベントで会場も盛り上がり、今年は“夜のゆり祭り”を楽しめるように、テッポウユリのライトアップやスカイランタンを開催し、幻想的なゆり祭りも魅せることができました。

開催にあたり、ご協力いただきました関係者をはじめ、ご来場いただきました皆さまに対し、この場をおかりしてお礼を申し上げます。



打ち上げ花火



伊江島の村踊



伊江島のテッポウユリ開花をここに宣言します!



伊江村婦人会による幕開「四つ竹」



役場新人職員チームカラオケ大会!



伊江中学校吹奏楽部による演奏



乗馬体験



会場を沸かせたちびっこ相撲大会



保育園児による元気なエイサー演舞



乗馬体験



ユリのライトアップ
ユリの甘い香りと共に



世界のゆり



令和の花文字綺麗に出来ました

(3) 伊江島広報



知念初美さん
会場を盛り上げてくれました



知念初美民謡教室の
可愛い生徒たち



仲宗根創さんの
楽しい民謡ライブ



新崎恵子琉舞練場による
一糸乱れぬ演舞



たまんちゅさん
玉を使用した
ジャグリングが圧巻!



U'i Ohana
華を添えてくれました!



知念こずえさん
タッチゅんの歌
盛り上がりました



橋口翔くん
三線も陸上も
頑張っています!



大兼のぞみさん
「見えるよ〜!」



フレアショーテンドーAIさん
素晴らしい
パーテンテクニック!



中城護佐丸太鼓
迫力ある太鼓さばき



新日本舞踊 京花流 旭の会



HIRARAさん
宮古島の方言や
民謡を紹介



ユキヒロさん
「HEIWAの鐘」



JOJOさん
サックスの良い
音色に魅了



ジョニー宜野湾さん
お馴染みの
CMソングも



uuna(ユーナ)さん
綺麗な歌声でした☆



みっちー&わたぬきかなさん
ナイスコンビの司会!

スカイランタン



幻想的な光景で大成功!



マサマジック
驚愕のマジックショー



D-51
会場の盛り上がりは最高潮

平成
31
年度

施政方針

(後半)



※元号表記について

先月号の施政方針(前半)と合わせ、向かう将来の元号表記も「平成」により統一表記しております。

5 「子どもから大人まで心も体も健康に暮らせる村」の構築を目指して

(1) 住民福祉の向上と保険制度について

誰もが安心して暮らせる「希望とやすらぎに満ちた村づくり」には、地域と行政が共に歩み思いやりの心と、相互扶助の精神できめ細かな福祉サービスの提供を図ることが極めて肝要なことと考えます。

少子高齢化の進行で、家族の形態は多様化し、本村でも高齢者夫婦、単独世帯の増加は顕著で、団塊の世代が後期高齢者に達する2025年問題を見据え地域福祉力の向上が問われており、医療・介護・

福祉(生活支援)など包括的なケアシステムの構築が今後の課題であります。

高齢者福祉については、老人クラブ連合会の主催する各種行事の支援やタクシー利用券の助成など生活支援を行い、健康で明るく生き生きとした老後生活が送れるよう社会福祉協議会と連携を密に進めてまいります。

児童福祉においては、第二期伊江村子ども・子育て支援事業計画の策定に着手し、「幼保無償化」など国の施策と連動した独自の施策や県とタイアップした巡回支援員派遣事業で子どもの貧困対策と保護者の負担軽減を図ります。

また、待機児童対策と多様な保育ニーズに対応するため、中央保育所の移設建替えに向け取り組みます。

国民健康保険制度は、平成30年度より国保の財政運営が

市町村から県に移管されましたが、窓口業務や保険税の賦課・徴収業務については、これまで同様となっております。

平成31年度予算については、前年度同様に緩和措置として現行の保険税率を据え置き、一般会計から繰入金(4,000万円)を充て、保険税の抑制を図ってまいります。一方、国民健康保険を運営する特別会計は、独立採算の事業運営を原則とし、赤字補てん等による法定外繰入金については、削減する取り組みが求められており、同じ世帯構成、所得水準であれば一律の保険税でなければならぬとの国の方針に基づき、平成36年度までに保険税の県統一単価へ向けた協議が継続して行われております。以上のことから保険税率の改正は今後避けられない状況下にあるため、今後とも被保険者のご理解とご協力をお願いいたします。

介護保険制度は、高齢者の増加に伴い、要支援や要介護の認定者及び介護サービスの需要も増加しており、介護保険事業の安定的な運営を図る必要があります。介護保険の目的と理念、ケアマネジメンの意義等について、地域包括支援センターを主体として被保険者やその家族に対して周知を図りながら、安全、安心に地域で暮らせるよう努めてまいります。

後期高齢者医療制度については、高齢者の皆さまが住み慣れた地域で生き生きと安心して生活できるよう必要な健康管理指導の支援を行い、沖縄県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の円滑適正な運営に努めてまいります。

国民年金については、年金受給者の増加に伴い、村民生活の安定と福祉の向上に大きく寄与しております。引き続き村民への情報提供に努め、窓口業務や相談等を通して適切に業務遂行に努めてまいります。

(2) 医療の確保と保健の充実について

医療の充実、村民が安心してこの島で定住する上で最も基本的な条件であり、優先施策として進めてきたところであり、診療所の安定的持続的な運営には、医師の確保は言うまでもありません。

幸いに、医師2名体制が維持でき、村民が安心して医療サービスを受受できる医療環境にあることは喜ばしいことですが、一日の患者が100名を超える日も多く、村民におかれましては定時の診療時間内での受診に努める

など、医療従事者の労働負担の軽減にご協力をお願いいたします。

研修医受け入れについては、離島・地域医療を志す総合診療医師の育成のため引き続き実施し、漢方外来、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科の専門外来に取組むなど村民の利便性向上に努めます。

開設6年目の透析センターも「安全で質の高い透析医療」の提供が図られ利用者の負担軽減と帰省透析等の受入れで、安心して故郷へ帰省できるなど良好な医療環境の整備が図られました。

保健部門では、平成28年度に「働き盛り世代の健診・がん検診の受診率向上」「アルコール対策」「禁煙対策」を盛り込み算定し「伊江村健康増進計画」の見直しを行います。健康づくり推進役を担う「伊江村ヘルスチャレンジャー」の活用による「村民参加型」の健康づくり事業や健康福祉まつりの実施に努めてまいります。

子育て支援については、必要な支援が切れ目なく提供できるよう福祉部門と連携して取り組み、平成32年度の母子健康包括支援センター設置に向けて関係機関と連携して取

り組みます。

こども医療費助成は、昨年10月から沖縄県が現物支給へ移行したことから、本村も中学生までの医療費を現物給付へ移行して実施しました。高校生につきましては、これまで同様、自動償還払いで引き続き村単独事業で助成してまいります。妊婦健診・出産待機宿泊助成等の事業についても継続して実施してまいります。

メッシュユサポート支援については、ヘリでの搬送は休止しているものの固定翼による搬送は継続実施されており、北部市町村で連携した運営を模索するなど、引き続き支援を検討してまいります。

北部基幹病院については、県と北部12市町村による基本的枠組みでは、概ね合意の段階にあり、今後事務的な調整を進めながら平成35年供用開始に向け関係機関が連携して取り組む状況にあります。

伊江歯科医院は、昨年の10月から診療を再開しており、一般の診療と並行して、幼児期・学童期の「フッ化物洗口」については、歯科医師と連携して各学校での実施を図って参ります。

感染症予防対策として、イ

ンフルエンザ・風疹等の予防接種無料化を引き続き実施し、疾病予防や健康づくりの推進とあわせて、村民が健康で暮らせる住みよい村づくりに取り組んでまいります。

6 「自然を育み、自然に育まれる村」の構築を目指して

自然豊かな島の生活環境づくりを推進するには、村民及び行政、そして関係団体と連携し、環境保全に高い意識を持つことが重要だと考えます。

自然環境の保全には、不法投棄対策としてパトロールの強化や看板の設置を行うとともに、警察及び郵便局との連携を強化し監視活動を推進してまいります。また、継続的な海岸漂着ごみの回収作業を実施することで、島の良好な海岸景観を保全し、村民や児童生徒へ環境学習の場を通して、村の自然環境の保全及び環境美化への意識啓発に努めてまいります。

ごみの分別及び再利用、リサイクルについては、これまでもE&Cセンターを中心に、廃棄物の減量の推進をして

いるところでありますが、

近年建設廃棄物及び農業用廃棄物が多く、産業廃棄物処分場が逼迫傾向にあります。そこで、建設・農業用廃棄物の処理方法を再検討するとともに、施設の延命化を図り適正な廃棄物の減量化を推進してまいります。

ハブ対策事業については、事業に関する検証を行い、安全対策及び咬傷防止対策を図り、村民及び観光客等の安全・安心な環境整備に努めます。

7 「資源を活かし暮らしの安全と快適を守る村」の構築を目指して

(1) 道路・住宅等の整備について

道路は、住民が快適な生活を送るうえで大切な社会基盤であり、その整備はとも重要であります。今年度も調整交付金事業による村道馬場並里線及び西江前集落道整備を始め、道路整備や道路排水整備の実施を図り、各区から要請のある村道・農道維持補修整備や交通安全施設整備を引き続き実施し、村民の良好な生活環境づくりに取り組んでまいります。

村の住宅施策については、本体内工事が完了した第2城山

団地の入居手続きを進め、川平団地については、北部連携促進特別振興対策事業(公共)31年度繰越し事業として工事着手を行い整備してまいります。

平成26年度に開始した住宅リフォーム支援事業については、村民からの関心が高くこれまで同様に継続して事業を実施することで、村民の定住環境及び地域活性化の促進に繋がるよう取り組んでまいります。

(2) 防災行政と救急対策について

村民の生命・財産を守る「防災行政」については、伊江村地域防災計画に基づき、村民が安全・安心に生活できるような適宜、防災力の強化を図るとともに、防災組織の結成や育成に努め、消防団及び各区、団体等と連携を図りながら「地震・津波避難訓練」「火災避難訓練」を計画的に実施し、防災意識の向上と充実を図ってまいります。

防災行政無線の「デジタル化」については、実施設計を完了し、平成32年度の施工に向け準備を整えるとともに、

今後とも正確・迅速に情報を伝達する手段の確保のため、現

無線施設の適正運用と保守点検に努め、防災行政の充実を図ってまいります。

平成30年度の救急患者搬送実績は、平成30年12月末で搬送船34件、消防共同指令センターの受信実績では142件の通報があり、消防団員や役場、診療所への情報伝達の迅速化と出勤時間の短縮に繋がっております。

今後とも救急患者搬送船「みらい」とメッシュサポート等の連携で、村民生活の安全と搬送体制の充実を図ってまいります。

(3) 公営企業の充実について

船舶運航事業は、村民の足としてはもちろん、生活物資及び産業資材輸送の主要手段として安定的な運航の確保が最も重要であると考えます。

伊江港の整備事業につきましては、平成33年度の完成を目指して工事着手されており、現在進行中の本部港立体駐車場整備工事の完成と併せて、村民や観光客など、旅客の利便性がより向上するものと期待をしております。

新造船「ぐすく」の就航は、運行時間の短縮と乗船定員の拡充により利用者から好評を得ております。新船建造に伴

うリース料の支出により、船舶運航事業は一時的に赤字決算となる見込みであります。が、県の「離島航路運航安定化支援事業」による購入事業が終了すれば黒字経営に回復する見込みであり、村民皆様のご理解をお願い申し上げます。

また、平成32年は伊江村の船舶運航事業が節目の100周年を迎えることから記念事業に向けた検討を行います。あわせて、社会経済情勢を見極め、より一層の安全運航、旅客サービスの向上に努め、本村の観光振興と産業発展、住民生活の利便性向上と経営改善に向け努力してまいります。

本部港における荷捌き施設(事務所・荷物置場)の整備を行い、安全・安心な貨物の取扱いと利便性の向上を図ってまいります。

水道事業は、良質な水道水を安定的に供給し、快適な住民生活を支える事業として、自己水源の有効活用、有収率の向上対策のため漏水調査や老朽管及び施設の修繕、古いメーター機器の取り換え等、補助事業を活用し、順次着手出来るよう取り組んでまいります。

沖縄県企業局管理の本部・伊江間の海底送水管敷設工事の早期完成に向け共に連携して取り組むとともに、水道事業の果たす使命を十分認識し、生活用水の安定供給を第一に今後も健全運営に努めてまいります。

8 「自律した村民が新しい公共を支える村」の構築を目指して

(1) 情報基盤の充実

平成31年度は、デジタル地図をベースにした防災、福祉、観光、公共施設の情報等を一元管理する「統合型GISシステム」を導入し、職員業務の効率化、村民の生活や福祉への幅広いニーズに対応できる環境の充実を図ってまいります。また、老朽化している「基幹システム」の更新を行い、住基、税、福祉分野に加えて社会福祉制度への拡充も図ってまいります。

また、過年度に整備した「ユビキタスネット」「公衆無線LAN」をはじめとしたICT技術を村民生活に普及発展させ、離島においても本島にひけをとらない便利で豊かな生活が営めるよう情報基盤整備に取り組むとともに、

これらのインフラを活用した新たなシステム開発等により、観光入客者等の多様なニーズへの対応と利便性向上に取り組んでまいります。

(2) 基地行政について

伊江島補助飛行場で進められてきたLHDデッキ等拡張工事については、昨年11月、在沖海兵隊G7大佐等から完了報告がなされ、約2週間後の12月5日からF135Bステルス戦闘機の離着陸訓練が開始されました。

これまで累次にわたり、関係機関に情報提供及び工事の中止を申し入れてきたにもかかわらず、施設が完成し、何らの通告もなしに訓練が開始されたことについては誠に遺憾であり、昨年12月と去る3月4日には沖縄防衛局長に遺憾の意を申し上げるとともに、軍転協の県内要請においても、米軍、米国沖縄総領事に同様の要請を行ったところでございます。

このたびのF135Bの訓練実施に伴う騒音等の被害については、どのような負担軽減策があるかを第一に考えてまいります。

これまで、騒音問題については集落上空を飛行しない

よう飛行経路の徹底的な厳守と飛行時間への配慮を求めてきており、F135Bの訓練により騒音状況に悪化が認められた場合は、あらゆる機会を通じて負担軽減について必要な措置を講じるよう関係機関に要請してまいりますとともに「真謝区・西崎区住環境負担軽減事業」等、村独自の事業展開も視野に取り組みます。

粉塵対策においては、スプリンクラーの設置と植栽工事が施され対策が講じられていくものの、いまだ枯死木や倒木も多く見られることから補植を要請するとともに、さらなる環境保全策の促進を求めてまいります。

今後とも、基地の安全な運用の徹底と基地から派生する事件・事故が起きないよう米軍及び関係機関に機会ある毎に強く申し入れてまいります。

9 国営・県営事業について

国営、県営及び団体営で整備された農業用水利施設の効率的な運用を図るとともに、全受益地域でかん水が可能となり、事業効果の早期発現と

恩恵が受けられるよう、引き続き末端整備について、国・県に要請を行ってまいります。

自然災害から農作物、農地及び農業施設への被害を防止するため、今後とも県と連携を図り県営農地保全整備事業による新規地区の検討も要請するとともに、県営治山事業では、北海岸を中心とした新規植栽事業により、防風林等の整備が図られるよう積極的に要請を行ってまいります。

伊江港における港内静穏度向上対策は、平成31年度より本格的な工事が始まり、平成33年度完了予定となっております。

本部港の立体駐車場建設は、順調に工事が進んでおりますが、待合所から船までの上屋施設、屋根付歩道については早期整備を国・県に強く要望してまいります。今後、離島の地理的不利性を克服するため、道路・港湾・生産基盤等の整備を引き続き国・県の関係部に要請してまいります。

平成31年度の県の事業は次のとおりであります。

| | | | |
|----|------------|----|-------------------|
| 県営 | 県営かんがい排水事業 | 継続 | 伊江東部地区、ミースイ・唐小堀地区 |
| | 県営かんがい排水事業 | 新規 | 真謝・真西地区 |
| | 県営農地保全整備事業 | 継続 | 川平第2地区 |
| | 伊江港港湾改修事業 | 継続 | 伊江港 |

10 予算概要について

国の平成31年度予算をみると、今年10月に予定されている消費税増税に備えた経済対策や社会保障費、防衛費を含む一般会計の総額を101兆4,564億円と見込み、初の100兆円台となりました。

また、沖縄県においては、沖縄振興特別推進交付金で減額となったものの、県税の好調な伸びに支えられ、349億円（前年度比39億円増）になるとの見通しであります。

本村の一般会計予算は、ハイベスカス園整備事業、総合運動公園整備事業の減額が影響して対前年比度約6億円減の58億2,100万円となりました。

主な事業には、沖縄製糖業体制強化事業、畜産総合施設整備事業、陸上養殖可能性調

査事業、ゆり祭り誘客事業、村立保育所建設事業、伊江小学校教員宿舎整備工事、小学校ICT機能強化事業、離島定住環境基盤整備事業、西江前集落道10号道路整備事業、パークゴルフ場整備事業、真謝区・西崎区住環境負担軽減事業等の新規事業を計画しております。

また、特別会計を含めた6会計の合計は82億5千5百23万3千円で前年度比4億7千7百4万2千円（5・4%）の減額となりました。

内訳は会計別予算額調書（案）のとおりであります。

会計別予算額調書(案)

| 会計別 | 本年度予算額 | | 前年度予算額 | 増減 | 伸び率(%) |
|-------------|-----------|---------|-----------|----------|--------|
| | 予算額 | 一般会計繰出 | | | |
| 一般会計 | 5,821,000 | | 6,435,000 | ▲614,000 | ▲9.54 |
| 診療所会計 | 343,500 | 64,000 | 347,000 | ▲3,500 | ▲1.01 |
| 国民健康保険特別会計 | 897,600 | 111,906 | 865,456 | 32,144 | 3.71 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 67,897 | 17,409 | 68,224 | ▲327 | ▲0.48 |
| 船舶運航事業会計 | 916,350 | 18,979 | 806,282 | 110,068 | 13.65 |
| 水道事業会計 | 208,886 | 1,560 | 210,313 | ▲1,427 | ▲0.68 |
| 合計 | 8,255,233 | 213,854 | 8,732,275 | ▲477,042 | ▲5.46 |

11 終わりに

離島で町村の小規模自治体においては地域住民に最も身近な末端行政として、地方自治の本旨に基づき、より質の高い行政サービスを限られた行政資源により実行することが求められ、現下の厳しい社会情勢を乗り越え安定した村財政を築いていくには、村民・団体・行政の密接な連携と強固な信頼関係のもと、村政運営することが極めて重要であると考えます。

村政各般にわたり着実に進展を遂げていくには、常にアンテナを高く掲げ村民のニーズを的確に捉える職員の育成を図り、様々な施策に的確かつ迅速に対応する組織づくりは言うまでもありません。そのうえで、職員一人ひとりが伊江村を愛する心と柔軟な発想で、持てる能力や可能性が発揮でき、生きいきと働ける職場環境づくりに努めることが、村民目線に立った行政の推進に繋がるものと考えます。

一方で、限りある行政資源で、より効果的な成果を上げるため、事業の選択と予算の集中による行財政改革に努めるとともに、「勤労」「融和」

「躍進」を行動の指針として胸に刻み、全職員一体となり取り組んでまいります。

結びに、村民の健康こそが村の躍進の原動力であり、何より大切な財産であります。「平成」の次の時代へ向かって、健やかで希望に満ちた輝ける伊江村が存続し「互いに支えあい、誇りを持って、豊かな気持ちで暮らし続けられる村づくり」に向け、村民から負託された重責を肝に銘じ、村民と共に邁進してまいります。

村民皆様のご健康とご活躍をご祈念申し上げ、今後の村政運営に議員各位並びに村民皆様、関係各位の深いご理解とご協力、ご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。施政方針とさせていただきます。

平成31年3月7日

伊江村長 島袋 秀幸



★元気に泳いだ鯉のぼり★

中央・東保育所では、『平成31年度 こいのぼり集会』を開催しました。一人ひとりが「健康で元気に大きくなりますように!」と願いを込めながら、大きな鯉のぼりを一所懸命に引っ張り揚げました。園児自身で作成した鯉のぼりも一緒に上げると、園児のみなさんは、「たかーい!」「すごーい!!」と歓声を上げながら、上手く揚げられたことに達成感と自信に満ち溢れた表情をしていました。高く揚げられた鯉のぼりは、子どもたちが歌う童謡「こいのぼり」に合わせて元気に泳ぎ、子どもたちの成長を見守っているようでした。



こいのぼり熱唱中!!



第60回 職域野球大会 ~平成最後の大会~



★ 7年ぶりに役場チームが優勝 ★

村体育協会主催(名城政英会長)の「第60回職域野球大会」が4月7日(日)、伊江村野球場で開催され、7チームが出場しました。決勝戦は役場Bチームと居酒屋やまたの対戦となりましたが、試合開始前に大雨が降り、10日(水)のナイターへ順延となりました。

決勝戦の試合運びは、昨年覇者のやまたが1回表に先制するも、裏の攻撃で役場Bがすぐさま逆転、続く2回、3回にも点数を重ね、平成最後の大会を伊江村役場が7年ぶりの優勝で飾りました。

役場Bチームの宮里政喜監督は「このチームは野球経験者が多く、年齢も若い。選手の絶対優勝するという熱い気持ちの結果につながった。スタンドにも多くの応援団が駆け付け選手を後押ししてくれた。今後も様々な職域大会があるので**全大会優勝を目指したい**」と喜びを話しました。

個人賞は次の通り。(敬称略)

- 【最優秀選手賞】 上間雄成(うえまゆうじょう)(役場B)
- 【優秀選手賞】 小濱大樹(こはまだいき)(やまた)
- 【打撃賞】 1位 大城 渉(おおしろしょう)(役場B)
2位 玉城瑞喜(たましろみずき)(向)



伊江村婦人会総会 ~新会長就任~ “令和の時代を任せます!”

「婦人パワーで島を盛り上げよう」をスローガンに活動する伊江村婦人会(玉城綾子新会長)の総会が4月18日、村農村改善センターホールで開催され約100名の会員らが参加し、平成30年度の収支決算や事業計画などの議題が審議されました。来賓に島袋秀幸村長、渡久地政雄村議会議長をはじめ、各区長や学校関係者が出席し、婦人会を激励しました。

3期6年の任期満了を迎えた友寄り子前会長は、「私が3期の会長を務めることができたのも、全会員みなさんの団結力があってこそ。伊江村婦人会は、他の地域からも“奇跡の婦人会”と呼ばれるほど活気づいています。今こそ婦人会! やっぱり婦人会! とこれから期待されるためにも、新元号「令和」の時代を明るく導いてくれる行動力のある方へ任せます」と挨拶し、新会長の玉城綾子さんへ激励のバトンを渡しました。玉城綾子さんは「少し不安はありますが、私の周りには頼りになる副会長や役員のみなさんが居ます。安心して会長の役務を果たし、楽しく潤いのある生活ができる婦人会活動実現を目指します」と決意を新たにしました。総会後には、会員らが婦人パワーに溢れた余興を披露し、前会長より感謝の意を込めたフラが披露され会場全体、そして村婦人会をより一層盛り上げました。



新体制で頑張ります!



バトンタッチ!

芳魂之塔平和祈願祭

～戦の記憶 継承を誓う～

悲惨な沖縄戦により犠牲となった戦没者を悼む平和祈願祭が4月21日、ニーバナ森の芳魂之塔で行われました。村内外から遺族や村の関係者ら約230名が参列し、午後1時のフェリーの汽笛を合図に全員で黙祷し、戦没者に花をささげ新たに平和を誓いました。

県知事として初めて参列をした玉城デニー知事は「沖縄戦の教訓とウヤファーフジ(祖先)から受け継いだ美しい島々を次世代へ繋いでいくため、平和な世界を目指し、たゆまぬ努力を続けていくことを誓います」と述べました。

平成12年に建立された芳魂之塔の刻銘板は、現在4,289人の戦没者の氏名が刻まれており、追加刻銘も行われております。



アーニー・パイル慰霊祭

先の沖縄戦により伊江島で戦死した米国の従軍記者であるアーニー・パイル氏の慰霊祭が4月21日、アーニー・パイル記念碑の前で行われました。

戦後74年が経過した今回の慰霊祭には、沖縄在住の米軍退役軍人会員や村関係者ら約30人が参列しました。

慰霊祭では、ジャーナリストとして職務を全うした功績が紹介され、島袋秀幸村長や渡久地政雄議長、退役軍人ら関係者が次々と記念碑に献花して追悼し黙祷をささげました。

アーニー・パイルは1945年、従軍記者として戦線を渡り歩き、同年4月16日に伊江島に上陸し、18日の取材中に日本軍の銃弾を受け、伊江島で生涯を終えました。

慰霊祭は、彼が亡くなった4月18日に近い日曜日に毎年行われています。



伊江島灯台殉職者慰霊式

灯台職員と家族
～追悼～

伊江島灯台で、犠牲者の御霊を追悼する慰霊式が4月21日、米軍演習地内の伊江島灯台で行われました。第11管区海上保安本部の葛西正記本部長をはじめ、遺族や関係者ら約30人が参列しました。葛西本部長は「灯台を守り殉職された御霊の意思を引き継ぎ、職員一丸となって船舶の安全のために職務に精励します」と誓いました。

当時、伊江島灯台は八角形鉄造で約30メートルもあり、日本一の高さを誇り「東洋一の灯台」と称されていました。そこに隣接する官舎が空爆により破壊され、職員3人とその家族5人が犠牲となりました。慰霊式は、毎年芳魂之塔平和祈願祭の後に執り行われています。





伊江島ハイビスカス園は、沖縄北部連携促進特別振興事業の活用により平成31年3月に完成し、令和元年5月15日(水)より、リニューアルオープン致しました。

今後は、ハイビスカス園内(観賞用施設)は有料となりますが、村民の皆さまは無料となりますので、村内外PRのため、是非足を運んで下さいますようお願い申し上げます。

なお、詳細は農林水産課又はハイビスカス園までお問い合わせ下さい。



伊江島ハイビスカス園

従業員募集!!

- ☆労働条件:常勤(シフト)・パート・その他時間調整可(午前・午後のみ)
- ☆作業内容:水かけ・花の入れ替え・差し木・接ぎ木・その他
- ☆ハイビスカスに興味のある方・これからやりたい方大歓迎!
- ☆その他、勤務条件など相談いたします。



連絡先：伊江村役場(農林水産課) ☎49-3161 (ハイビスカス担当まで)



認知症なんでも相談会


オレンジリングカフェ に行こう！

オレンジリングカフェでは、

認知症の予防・相談・ゆんたく&くつろぎの場の提供を通じ、『認知症という病気』や『認知症の人』への理解の輪を広げ、誰もが、安心して、楽しく暮らせる島づくりを目指し、昨年度から活動しています。

自分や家族の認知症が気になってきた方はもちろん、認知症の予防をしたいと考えている方、認知症のことをもっと知りたい方、介護に疲れたので息抜きをしたい方
まずは、ゆっくり、お茶を飲みながら語らい、楽しい時間をすごしに来ませんか？



質問: オレンジリングカフェと普通のカフェとの違いは、何ですか？

答え: 認知症なんでも相談会として、下記のようなことも行っています！

- ◎認知症の予防をしたい方⇒認知症予防体操・脳トレーニング・大人ドリルの実施
予防のための生活習慣アドバイス
- ◎認知症の相談をしたい方⇒認知症チェックシート(希望者)
医療相談、生活相談
- ◎認知症の人の家族の方⇒情報交換、本人への対応方法や
介護相談



健康福祉まつりでの
カフェの様子▶

オレンジリング・カフェの開催予定日と場所(上半期)

第4火曜日 午後2時～4時 ※偶数月は各区へ出張、奇数月は改善センターにて実施

| 開催予定日(偶数月) | 場 所 | 開催予定日(奇数月) | 場 所 |
|----------------------|-------|------------|---|
| 4月23日(火) 西崎公民館にて実施済み | | 5月28日(火) | 改善センター 1階 中会議室 |
| 6月25日(火) | 真謝公民館 | 7月23日(火) | |
| 8月 | お休み | 9月24日(火) |  |

お問い合わせ先は 伊江村地域包括支援センター(伊江村役場住民課内) ☎49-2002

熱中症に注意しましょう!!

熱中症は気温などの環境条件だけではなく、体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。気温が高くない日でも、湿度が高い・風が弱い日、体が暑さに慣れていない時は体温調節がうまくいかず、注意が必要です。

熱中症の予防法

○熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です!

「涼しい服装」

- 通気性、吸水性の良い衣類の着用
- 屋外では、帽子や日傘で直射日光を避ける



「水分補給」

- こまめな水分補給
- 涼しい場所でこまめに休憩
- 気温の高い時間は作業をしない

「室内環境の整備」

- 室温は28℃を超えないように
- 窓にすだれ・ブラインド等で日陰を
- エアコンや扇風機を上手に活用

熱中症の対処法

1

熱中症になった時の処置は

意識がある、反応が正常な時

涼しい場所へ避難させる

衣服を脱がせ、身体を冷やす

水分・塩分を補給する

ただし、水を自力で飲めない、または症状が改善しない場合は直ちに救急隊を要請しましょう。



2

熱中症になった時の処置は

意識がない、反応がおかしい時

救急隊の要請をする

涼しい場所へ避難させる

衣服を脱がせ、身体を冷やす

医療機関に搬送する

倒れた時の状況が分かる人が医療機関に同行しましょう

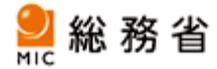


※高齢者は要注意※

高齢者は、若者に比べると、暑さやのどの渇きも感じにくくなっています。周囲の人も積極的に声をかけましょう



困ったら 一人で悩まず 行政相談



春の行政相談所を開設します!

★暮らしの中で、お困りのことはありませんか?★

<相談の例>



手続や申請をどこで行ったらよいか教えてほしい



道路などに危険箇所があるので改修してほしい



介護、子育てなどで困っている



登記、年金などについて知りたい

★★ 行政相談所開設のご案内 ★★

開催日時 6月12日(水) 午後2時～4時

相談無料

予約不要

場所 伊江村福祉センター 相談室

秘密厳守

担当 行政相談委員 大城 強

問合せ 総務課 (☎49-2001)

お気軽に
ご相談
ください



また、沖縄行政評価事務所でも、次のとおり電話等で相談を常時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

●行政苦情 110番 おこまりならまる まるくじょーひゃくとおばん ☎ 0570-090110 又は (098) 867-1100
(受付時間は、平日の8:30から17:15まで。時間外は留守番電話対応)

伊江村農業委員会よりお知らせ

現況届提出のお願い

～農業者年金受給者の皆様～



- 現況届は、年金受給者の方が年金を受給する資格があるか否かについて、農業者年金基金法の定めるところにより、毎年1回確認するものです。
- 現況届用紙に必要な事項を記入・署名のうえ、

令和元年6月28日(金)までに農業委員会に提出してください。

なお、期限内に提出がなかった場合は11月の支払いから提出されるまでの間、年金の支払いを差し止めさせていただくこととなりますので、お忘れにならないよう十分ご注意ください！

※現況届用紙は機械で読み取ります。用紙を汚したり折り曲げたりしないようご注意ください。

詳しいお問合せは 伊江村農業委員会 事務局 ☎49-3161(農林水産課内)

固定資産をお持ちのみなさまへ

5月は固定資産税の納付月です。固定資産税の納付はお済みでしょうか。

これからの方は、お手元に届いております納税通知書にてお早めに納付下さい。

今年度から、固定資産税の納税通知書が、**年4回から年1回のお届け**に変更になりました。

納付書が届いたら、大切に保管しましょう

《納付場所》農協・漁協・郵便局・ファミリーマート(コンビニ)・伊江村役場

※口座振替の方は、再振替日は5月31日(金)に予定しております。

第1期分納付期限は、令和元年**5月31日(金)**です！

お問い合わせは 住民課 税務係 ☎49-2316

「いつものむ いつもの水に 日々感謝」

令和元年6月1日から6月7日まで、第61回水道週間が実施されます。期間中は広報活動を通して、水道の現状や課題について理解を深め、これからの水道事業の取組について協力を得ることを目的として実施されております。

命の源である“水”、この機会に改めて大切さを実感しましょう。





満1歳

お誕生日おめでとう!



玉城 碧大 (たましろ あお) くん
 性別：男
 生年月日：平成30年5月1日生
 父：玉城 裕
 母：玉城 江美
 行政区：西江前区

じいじ大好きなあお。
 ばあばとも遊んでね。(笑)



山城 湊 (やましろ みなと) くん
 性別：男
 生年月日：平成30年5月10日生
 父：山城 卓
 母：桂
 行政区：阿良区

食いしん坊のみなとくん♡
 元氣いっぱい優しい子に
 育ってね♪



大城 瑠希 (おおしろ るき) ちゃん
 性別：女
 生年月日：平成30年5月14日生
 父：大城 航
 母：大城 沙希
 行政区：川平区

元氣いっぱいゆんたく
 上手のる一きー。
 たくさん食べて、たくさん
 眠って大きくなーれ!!



知念 海音 (ちねん みと) ちゃん
 性別：女
 生年月日：平成30年5月18日生
 父：隼勢
 母：礼乃
 行政区：西江上区

お姉ちゃん大好きな海音♡
 いつもニコニコ楽しく
 過ごそうね♪

伊江村4月の雨量

| 総雨量 | 設置場所 | | |
|----------------|---------------|---------|---------|
| | | ハイビスカス園 | 民間飛行場 |
| | 171.0mm | 185.0mm | 182.5mm |
| 昨年実績 | 昨年実績 | | |
| | 261.0mm | 252.0mm | 248.0mm |
| 備考 | 備考 | | |
| | 最高雨量 | 場所 | |
| | 4月16日 45.0 mm | 西崎公民館 | |
| | 最高雨量 | 場所 | |
| 4月12日 156.0 mm | ハイビスカス園 | | |

御寄附御礼

【社会福祉協議会】
(香典返し)

- 東江前三〇番地 照屋吉彦様より
故母 照屋スエ様 香典返し
- 西江前二一七番地 知念祐幸様より
故母 知念スエ様 香典返し

【人材育成会】
(香典返し)

- 宇東江前三〇番地 照屋吉彦様
母 照屋スエ様の香典返し

編集後記

伊江村広報誌「イーハッチャー」担当2年目となりました総務課の山城隆二です。昨年は様々な広報記事の取材をさせて頂きながら、情報発信をすることへの期待や課題点を多く感じた年になりました。今年、「平成」から新元号「令和」へ改元され、字の如く大きく発展することを期待されている年です。伊江村の広報誌も、役場からのお知らせや各種イベントの様子を、昨年よりも今年！今年よりも来年！と多くの情報を発信していけるよう常に向上心をもって取り組んで参りますので、引き続きご愛読頂きますよう、宜しくお願い致します。

第27回 伊江島一周マラソン大会



▲島袋村長のスタートの合図



▲伊江中40期生 生年マラソン 頑張ります♪



▲52期生 生年マラソン 頑張ります☆



▲沖縄銀行チーム 頑張ります!



▲「マラソン王に俺はなる!」



▲竹中中華アナウンサーも走りました



▲タッチゅんも応援してるチュン



▲あともう少し頑張るって～



▲給水ポイント～真謝地区 頑張っています～



▲後夜祭 知念こずえさんライブ♪



▲沿道の応援が力になります



▲最後はカチャーシーで盛り上がります



▲第28回大会でお待ちしております

〈成績表〉

※成績は1位ののみ

| 種目別 | 氏名 | 記録 | 出身地 |
|--------------|----------|----------|-------|
| 3 km | | | |
| 小学生 | 男 池間 鈴那 | 0:11:39 | 八重瀬町 |
| | 女 池間 美空 | 0:13:16 | 今帰仁村 |
| 中学生 | 男 池間 凜斗 | 0:10:17 | 八重瀬町 |
| | 女 金城 野風 | 0:10:36 | 今帰仁村 |
| 高校生 | 男 山城 弘武 | 0:09:13 | 沖 縄 市 |
| | 女 仲 愛琳 | 0:11:11 | 名 護 市 |
| 一般 | 男 岸本 恵斗 | 0:14:24 | 本 部 町 |
| | 女 永山 奈々 | 0:16:46 | 伊 江 村 |
| 30代 | 男 下田 真也 | 0:10:04 | うるま市 |
| | 女 城間絵里加 | 0:14:53 | 名 護 市 |
| 40代 | 男 酒井 直樹 | 0:11:07 | 豊見城市 |
| | 女 箕浦 和子 | 0:18:05 | 愛 知 県 |
| 50代 | 男 比嘉 隆 | 0:11:30 | 沖 縄 市 |
| | 女 渡辺 晴代 | 0:20:00 | 神奈川県 |
| 60代 | 男 安田 一史 | 0:11:46 | 本 部 町 |
| | 女 名嘉真美和子 | 0:16:29 | 伊 江 村 |
| 70代 | 男 友利 悦雄 | 0:13:56 | 宮古島市 |
| | 女 久林 和美 | 0:18:07 | うるま市 |
| 80代 | 男 阿波根昌求 | 0:29:01 | 伊 江 村 |
| | 女 該当者なし | | |
| 5 km | | | |
| 高校生 | 男 知念 凜斗 | 0:16:34 | うるま市 |
| | 女 高木 更紗 | ★0:17:13 | 長 野 県 |
| 一般 | 男 仲 航 | 0:21:05 | 今帰仁村 |
| | 女 崎浜 麻乃 | 0:31:48 | 沖 縄 市 |
| 30代 | 男 嘉手納丞平 | 0:18:19 | 本 部 町 |
| | 女 知念未輪子 | 0:24:14 | 八重瀬町 |
| 40代 | 男 金城 守 | 0:17:33 | 金 武 町 |
| | 女 山元 愛 | 0:21:34 | 福 岡 県 |
| 50代 | 男 座間味弘樹 | 0:18:38 | うるま市 |
| | 女 安富 広子 | 0:27:12 | 宜野野村 |
| 60代 | 男 平良 修 | 0:22:27 | 浦 添 市 |
| | 女 具志堅裕子 | ★0:24:20 | 宜野湾市 |
| 70代 | 男 比嘉 定徳 | 0:22:42 | 宜野湾市 |
| | 女 新垣スミ子 | 0:38:28 | 那 覇 市 |
| 80代 | 男 川田 哲茂 | 0:41:04 | 那 覇 市 |
| | 女 該当者なし | | |
| 10 km | | | |
| 高校生 | 男 饒平名寛弥 | ★0:33:39 | 宜野湾市 |
| | 女 和田 帆香 | 0:37:28 | 長 野 県 |
| 一般 | 男 金城 達也 | 0:42:45 | 宜野湾市 |
| | 女 山本 美香 | 0:55:15 | 宜野湾市 |
| 30代 | 男 仲宗根 徳 | 0:36:43 | 読谷村 |
| | 女 仲村 愛里 | 0:46:36 | 伊 江 村 |
| 40代 | 男 古堅 幸太 | 0:37:38 | 国 頭 村 |
| | 女 玉城由紀子 | 0:55:45 | 渡嘉敷村 |
| 50代 | 男 上洲清政 | 0:41:00 | うるま市 |
| | 女 根間 恵美 | 0:50:22 | 浦 添 市 |
| 60代 | 男 宇江城政博 | 0:42:54 | 宜野湾市 |
| | 女 宇江城竹美 | 0:53:39 | 宜野湾市 |
| 70代 | 男 城間 哲夫 | 0:53:24 | 沖 縄 市 |
| | 女 与那覇ヨシ子 | ★0:53:23 | 浦 添 市 |
| 80代 | 男 該当者なし | | |
| | 女 該当者なし | | |
| ハーフ | | | |
| 一般 | 男 渡久地政海 | 1:12:35 | 本 部 町 |
| | 女 レムドキム | 1:52:06 | 恩 納 村 |
| 30代 | 男 与那覇恭兵 | 1:14:21 | 浦 添 市 |
| | 女 安里真梨子 | 1:26:20 | 豊見城市 |
| 40代 | 男 波平 昌司 | 1:21:57 | 沖 縄 市 |
| | 女 豊里 麗子 | 1:50:49 | 那 覇 市 |
| 50代 | 男 宮城 保俊 | 1:24:19 | 南 城 市 |
| | 女 大城 初枝 | 1:47:49 | 名 護 市 |
| 60代 | 男 吉川 益弘 | 1:40:28 | 金 武 町 |
| | 女 喜舎場梨枝 | ★1:41:32 | 中 城 村 |
| 70代 | 男 玉寄 兼勝 | 1:51:21 | 浦 添 市 |
| | 女 吉里ヨシ子 | 2:32:09 | 南風原町 |
| 80代 | 男 該当者なし | | |
| | 女 該当者なし | | |

★印は大会新記録です。